

## 要請番号 (JL01225B18)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
フィリピン	C221 畜産・乳製品加工		個別	新規	2年	・2026/1・2026/2・2026/3



## 【配属機関概要】

## 1) 受入省庁名 (日本語)

経済企画開発省ボランティア調整局

## 2) 配属機関名 (日本語)

農業省フィリピン水牛センター(PCC)本部

## 3) 任地 (ヌエバエシハ州ムニョス市) JICA事務所の所在地 (マニラ首都圏マカティ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 4.0 時間)

## 4) 配属機関の規模・事業内容

サイエンスシティと呼ばれるムニョス市に位置しており、稲作や淡水魚の研究・普及施設、セントラルルソン大学といった教育機関も隣接しています。同配属先はフィリピン水牛法に基づき設立され、水牛の遺伝的改良/飼養技術改善とその農家への普及、水牛乳/肉製品等の品質管理技術、販路拡大やビジネスモデルの確立など水牛産業を推進しています。本部施設内には各種研究施設があり、職員数は約200名、予算は約10億円/年。国内には12の地域センターを有しています。2000年から5年間、JICA技術協力プロジェクト「水牛及び肉用牛改良計画」が実施され、JICA海外協力隊も派遣実績があります。

## 【要請概要】

## 1) 要請理由・背景

PCC本部では2013年からDairy Herd Improvement Program(以下DHIP)をヌエバエシハ州で実施しており、同州内の乳用水牛飼養のレベルは他州に比べて高いものの、水牛乳/肉製品の普及においては、十分とは言えない状況にあります。特に、水牛乳/肉の優位な点を活かした製品開発や販売ができておらず、他商品と差別化ができていない現状です。水牛乳/肉の付加価値を高め、酪農家の収入向上、水牛の普及を促進するために、JICA海外協力隊の要請に至りました。過去には、家畜飼育・飼料作物、獣医師隊員が派遣された経緯がありますが、畜産・乳製品加工隊員の派遣は初代となります。

## 2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

食品加工ラボラトリーの同僚職員とともに、下記の活動を行います。

- 水牛乳/肉を用いた既存製品(ジェラート、乳飲料、菓子類)の品質改善に向けた支援(民間企業や酪農組合対象)
- 食品衛生基準に基づいた製品製造の促進と改善支援
- 水牛乳/肉を用いた新製品開発、加工技術の提案(現在試みているのは、チーズ、ヨーグルト、ジャッキー、ソーセージなど)
- 商品のパッケージング、デザイン、マーケット開拓についての助言(対応可能な範囲で構わない)
- 上記活動において、必要に応じて、同僚職員、製造業者や酪農組合、酪農家へのトレーニング

## 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

食品加工に用いる一般的な調理器具、テクスチャー測定器、水分量計、水分活性測定器、粘度計、クリーンベンチ、イ

ンキュベーター、オートクレーブ

#### 4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

主任:女性30代 実務経験12年。

他、同僚職員 1名女性 30代、実務経験10年、支援スタッフ2～3名

活動対象者:製造業者、酪農組合、酪農家など

#### 5) 活動使用言語

英語

#### 6) 生活使用言語

その他

#### 7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

### 【資格条件等】

[免許/資格等]: ( )

[学歴]: (大卒) 備考: 専門知識が必要

[性別]: ( ) 備考:

[経験]: (実務経験) 2年以上 備考: 実務経験に基づく助言を要する

[参考情報]:

- ・食品加工や食品微生物学専攻が望ましい
- ・乳製品の開発実務経験が必要

#### 任地での乗物利用の必要性

不要

### 【地域概況】

[気候]: (熱帯モンスーン気候) 気温: (25～35℃位) [電気]: (安定)

[通信]: (インターネット可 電話可)

[水源]: (安定)

### 【特記事項】

任地であるムニョスは小さな町であり、医療設備が整った病院のあるクラーク市までは、公共交通機関で2時間を要します。

### 【類似職種】

・農産物加工

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。